

2007

9

vol.111

千代川流域圏会議通信

千代川news



清流くん

祝 10周年 千代川流域圏会議 10周年記念インタビュー

第4回 杉の雫・吟醸の会 事務局 尾崎さん

10周年をむかえた千代川流域圏会議。
「10周年記念インタビュー」として、10年間のあゆみを振り返りつつ、会員の皆さんを紹介していきます。



どのような活動を
しているんですか?

今後の千代川流域圏
会議の活動については?



1993年に発足し、以来「酒飲みは、水飲み」を合い言葉に、酒を飲むならば水と、その源となる森を守ろうという思いを持って智頭町内で活動をしています。具体的には会員の皆さんと田んぼでの酒米づくりから酒蔵での仕込み体験、森の草刈りなどの維持活動を行っています。できたお酒「杉の雫」は、春と秋の2回、会員の皆さんに配布しています。

千代川流域圏会議の活動も10年になりますが、千代川newsの発行やイベントの開催など、このような活動は続けていくことが大切だと思います。今後も流域圏会議の活動が未永く継続していくべきと思っています。



第20回千代川流域圏会議開催

さる7月12日、20回目となる千代川流域圏会議が、船岡公民館で開催されました。今年度初めての流域圏会議ということで、会員の交代などもありフレッシュな顔も。会議は昨年度の活動報告、そして今年度の活動計画と進み、会員の意見交換へ。千代川の生態系など環境への憂慮と、流域圏会議でできることは何なのか、熱い議論がかわされ、また10周年を迎えた千代川流域圏会議のこれから活動にあたって、より「効果」を意識して行うべきではないかという意見もありました。様々な立場の会員の皆さんとの意見から、これから先の20周年、30周年に向けての千代川流域圏会議の活動が生まれていくんです。

なお、10周年記念イベントは11月に鳥取市内で開催の予定です。詳しくは千代川newsでも紹介しますので、皆さんお楽しみに!



■新しい会員

(社)鳥取県緑化推進委員会理事長
鳥取商工会議所専務理事
鳥取中央郵便局長
鳥取市水道局水道事業管理者水道局長
鳥取県八頭総合事務所長
国土交通省鳥取河川国道事務所長
国土交通省殿ダム工事事務所長

鉄永 幸紀
八村 輝夫
松野 敏克
綾木 修
小倉 充
石田 雅博
木村 克己



